

中学歴史プリント（書き取り）
昭和時代（戦後）

名前

得点

/20

- 問1 第二次世界大戦後、日本を占領し、民主化改革を主導した連合国軍の機関をアルファベットで何という？
- 問2 高度経済成長期に、所得の増加に伴い一般家庭へ急速に普及した、白黒テレビ・電気洗濯機・電気冷蔵庫の総称を何という？
- 問3 1951年のサンフランシスコ平和条約に全権として調印し、戦後の日本の国際社会復帰を導いた首相は誰？
- 問4 日本において、男女に選挙権が与えられた最初の選挙が行われたのは西暦何年？
- 問5 ベトナム戦争などの戦火が広がる中、世界各地で平和を願い、戦争そのものに反対する動きを何という？
- 問6 高度経済成長に伴い、工場排水や排気ガスなどが原因で深刻化した、生活環境を破壊する社会問題を何という？
- 問7 1972年に田中角栄首相が中国を訪れ、両国間の国交が回復した出来事を何という？
- 問8 1962年、ソ連がアメリカ本土への攻撃を目的とした核ミサイル基地の建設を試みたため、世界的な危機を招いたカリブ海に位置する国を何という？
- 問9 日本で白黒テレビ・電気洗濯機・電気冷蔵庫が普及した時代を何という？
- 問10 1970年頃に、65歳以上の人口割合が増加し、社会全体で高齢者の比率が高まった状態を何という？
- 問11 日本の国際社会への復帰を象徴する出来事として開催された、東京オリンピックは何年に行われた？
- 問12 1972年に日本と中国の間で国交正常化が行われた際に署名された外交文書を何という？
- 問13 高度経済成長期に「三種の神器」と呼ばれ、国民の憧れとなった家電製品は何？
- 問14 日本国憲法の三大原則の一つで、国の政治の決定権が国民にあることを何という？
- 問15 日本国憲法が保障する、人間が人間として尊重され、個人の権利が社会の中で大切に扱われる理念を何という？
- 問16 ベトナム戦争を背景に、東南アジア諸国の協力と経済発展を目指して1967年に結成された組織を何という？
- 問17 日本が輸出を拡大する中で、輸出額が輸入額を大きく上回り、経済的対立の要因となった状態を何という？
- 問18 1955年に広島で開催された、核兵器禁止を求める大規模な大会を何という？
- 問19 1950年代から1970年代にかけて、日本の主要なエネルギー源が石油へと転換した現象において、それ以前に中心的な役割を担っていた資源を何という？
- 問20 1955年のバンドン会議において、アメリカやソ連のいずれの陣営にも属さない国々が団結し、国際的な発言力を高めようとしたグループを何という？

答え合わせ・解説

問1	答え GHQ	GHQ（連合国軍総司令部）は、マッカーサー最高司令官のもとで、戦前の軍国主義を排除し、農地改革や教育改革、労働組合の結成などの民主化政策を強力に推進しました。
問2	答え 三種の神器	当時の最新家電である白黒テレビ、電気洗濯機、電気冷蔵庫は、人々の家事労働を軽減し、暮らしを豊かにする象徴として「三種の神器」と呼ばれました。この名称は、天皇家に伝わる宝物に例えられたほど、庶民にとっての憧れと生活の質の向上を意味していました。
問3	答え 吉田茂	吉田茂は内閣総理大臣として、アメリカを中心とする連合国との間でサンフランシスコ平和条約に調印しました。これにより日本は主権を回復し、国際社会への復帰を果たしました。
問4	答え 1945	1945年12月の衆議院議員選挙法改正により、選挙権を持つ年齢が満25歳以上から満20歳以上に引き下げられるとともに、これまで認められていなかった女性にも選挙権が付与されました。
問5	答え 反戦運動	アメリカや日本をはじめ世界中で大規模なデモや集会が行われました。日本国内では沖縄の基地問題とも結びつき、国民的な関心事となりました。
問6	答え 公害問題	水俣病や四日市ぜんそくなど、特定の地域で甚大な健康被害が発生しました。これら一連の問題は「公害問題」と呼ばれ、社会的な議論が起りました。
問7	答え 日中国交正常化	1972年、田中角栄首相が北京を訪問しました。当時の中国指導者であった毛沢東や周恩来首相と会談し、「日中共同声明」を発表して国交を正常化させました。これにより、日本は台湾の政府との関係を解消し、中華人民共和国を中国の唯一の合法政府として承認しました。
問8	答え キューバ	1962年、ソ連はキューバに核ミサイル基地を建設し、アメリカを射程に収める計画を立てました。これを知ったアメリカ政府は海上封鎖を行い、ソ連の艦船の接近を阻止しました。核兵器の使用を含む軍事衝突の危機が最も高まり、世界中の人々が緊張状態に置かれました。
問9	答え 高度経済成長期	高度経済成長期とは、日本経済が極めて高い成長率を記録し、工業化が急速に進んだ期間のことです。この時代には、人々の生活様式も大きく変化し、家電製品が一般家庭に急速に普及することで生活水準が目覚ましく向上しました。
問10	答え 高齢化社会	1967年に総人口が1億人を突破し、1970年には65歳以上の高齢者の割合が7%を超え、日本は「高齢化社会」に突入しました。これは出生率の低下と長寿化が背景にあります。
問11	答え 1964	1964年、アジアで初めてとなる夏季オリンピックが東京で開催されました。この大会は、平和国家として国際社会に復帰した日本の姿を世界へ披露する重要な機会となりました。
問12	答え 日中共同声明	1972年、田中角栄首相が訪中し、毛沢東主席らとの会談を経て発表されました。この声明により、日本は中国政府を「中国の唯一の合法政府」として承認し、戦争状態の終結を確認しました。
問13	答え 白黒テレビ	1950年代後半、白黒テレビ、電気洗濯機、電気冷蔵庫の3つが「三種の神器」と呼ばれ、多くの家庭で普及しました。特にテレビは情報を家庭に届ける革命的な媒体となりました。
問14	答え 主権在民	日本国憲法の中心的な理念の一つです。憲法が国民の代表によって定められたことや、選挙を通じて政治が行われることを通じて、民主主義の根幹として位置づけられています。
問15	答え 個人の尊厳	憲法第13条には「すべて国民は、個人として尊重される」と明記されており、個人の生命、自由、幸福追求の権利が守られるべきだという民主主義の核心を示しています。
問16	答え ASEAN	1967年、インドネシア、マレーシア、フィリピン、シンガポール、タイの5か国によって「ASEAN（東南アジア諸国連合）」が結成されました。当初は反共的な側面もありましたが、次第に経済協力の枠組みとしての性格を強めました。
問17	答え 貿易黒字	貿易黒字とは、外国への売上が支払いよりも多い状態を指します。日本は長年にわたり巨額の貿易黒字を記録し、世界経済の中で大きな存在感を示しました。しかし、この黒字の増大は、相手国の産業を圧迫し、政治的な反発や「貿易摩擦」を招く一因ともなりました。
問18	答え 第1回原水爆禁止世界大会	その機運の高まりを受けて、1955年に広島で「第1回原水爆禁止世界大会」が開催されました。被爆地である広島に世界中の人々が結集し、核兵器の使用禁止と平和な世界の構築を訴える画期的な出来事となりました。
問19	答え 石炭	1950年代から1970年代にかけて、火力発電や輸送の燃料として、それまでの石炭に代わり石油が急速に普及しました。この変化は石油化学工業の発展や交通網の整備を促進し、日本の高度経済成長を強力に支える要因となりました。
問20	答え 第三勢力	このような状況下で、アジア・アフリカ諸国はどちらの陣営にも属さない立場を表明しました。これが「第三勢力」と呼ばれます。1955年にインドネシアで開催されたアジア・アフリカ会議（バンドン会議）は、この勢力が団結を示す大きな転換点となりました。